

平成17年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成17年2月28日

会社名 株式会社 ヒューネット (コード番号：8836JASDAQ)
 (URL <http://www.hunet.com>)
 代表者 取締役社長 氏 名 保坂 光二
 問い合わせ先 責任者 取締役財務経理部長 氏 名 門倉 勇治 (Tel:(03)3913-4601)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 無
 における認識の方法との相違の有無

2. 平成17年3月期第3四半期業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 売上高 (百万円未満は切捨て表示しております。)

	百万円	%
17年3月期第3四半期	11,623	(36.2)
16年3月期第3四半期	8,534	(-)
(参考)16年3月期	13,718	(23.8)

- (注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 2. 前年第1四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の増減率については記載しておりません。
 3. (参考)16年3月期のパーセント表示は、15年3月期比増減率であります。

[売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明]

当該四半期につきましては、期初予想通り、売上高は昨年に比較して順調に推移することができました。

不動産事業においては、分譲用戸建用地の売却に加えて、オフィスビル、レジデンシャル等投資物件の販売、不動産投資ファンド関連業務による手数料収入等により10,008百万円の売上となりました。

液晶事業においては、モジュール採用をご検討頂いている会社等への試作品販売及び文字表示装置についても、アミューズメント関連への拡販等により、934百万円の売上となりました。

環境事業においては、屋上緑化工事の完成引渡し、ソーラーモジュール他環境資材の販売等により681百万円の売上となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純損失
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	19,000	1,700	5,000	44 9

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、投資物件の販売、不動産ファンドの運用状況および戸建住宅販売等も良好である事など、計画通り順調に推移している事から、当初予想に変更はありません。

業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上